花を愛でる気持ちは……（7/8）

元院長の短い問いかけの答えを求め続けて

梅雨の今頃になると、知人からいただいたサクララン が毎年咲く。
小さな鉢から茎がツル状に延びで一つの花は僅か1cm程度の小さくて可愛い花。
花は下向きに咲くので撮すのに毎年苦労するが、梅雨空をバックに久しぶに我ながら快心のショット（上の写真）。
そこで、梅雨の蒸し暑さのお見舞いの花束ではないが、「雑学BN」の「PCデイスクトップ・壁紙用写真」Pに載せたことをメル友の幾人かに厚かましく案内した(^_-)

「PCデイスクトップ・壁紙用提供写真」Pは、時々HPの縮小した写真にも拘わらず「使わせて！」というメル友もいるので、サイズをそう縮小しない写真を時々差し替えて掲載している。

早速、次のような返信をいただいた。
【　・サクララン早速背景に使用させて頂きました。
　・HPのトップに使用させてくださいね。あまりにも可愛いので勝手に使いました。
　・すてきな写真ですね。大ヒット！です。
　　みずみずしい感じで…いいです。清々しさを頂きました☆
　　日々追われ…　花を愛でる暇もない生活。いいオアシスになっています！　】

「提供写真」と銘打っただけに、こうして使ってもらえると嬉しい(^_^)/~

また、「花を愛でる暇もない生活」の一文を見て、就職間もない頃の元院長の言葉を思い出した。
元院長は院長職でお忙しいのに、時間を見つけては院内の花木や草花の手入れをする姿を度々目にしていたので、ある時にこのメル友と同じようなことを元院長にグチったことがある。
元院長は、「阿部君！花を愛でる気持ちのない人が、障害児を愛おしむことができると思うか？」と、ぼそっと一言。
あの頃、元院長の一言、一言の問いかけがグサッ！グサッ！と胸に刺さり、今もそれらの答えを求め続けている我なり(-_-;)

- 「雑学BN」
- 「雑学・フォトアルバム」